

かみくげ 恐竜の里新聞

平成29年9月20日

発行…上久下恐竜の里づくり部会

第100号

上久下地域協議会
自治協 0795 78 0001

一〇〇号記念特集

一〇〇号発刊を振り返って

上久下地域自治協議会 会長 村上茂



今月
で第一
〇〇号
となる里
新聞の発
刊を迎
えるにあ

たり、感慨深いものがあります。

丹波竜化石発見によりまちづくり活動を進めるなか、地域の情報交換の身近な手法として平成20年5月、里新聞第1号を立ち上げました。平成20年9月(第5号)より平成21年5月(13号)に至って、「我々が里の元氣人見つけた!」シリーズのコリーナを設け、地域の90歳を超えても元気で活躍されている方、男女9人をご紹介しました。平成22年7月の第24号からは「私の上久下生活ターナー・ターナー」編ではそれぞれ8組の家族の生活ぶりを連載でご紹介しました。また、平成23年3月の第32号からは「里の子育て奮闘記」の連載を始め、3組の家族を紹介し、3人以上の子どもさんを育てているお父さん、お母さんの苦労話や愉快な話などを取上げました。平成26年4月、活動推進員の職を離れ

新聞発行を後任の活動推進員常岡氏に引き継ぐまで、取材や編集などいろいろなこととお世話になりました。過去の出来事が昨日のことのように思い出されます。お世話になった方々には改めてお礼申し上げます。今後とも、里新聞を皆さんで盛り上げて下さい。

恐竜新聞一〇〇号達成おめでとう

元氣村かみくげ 理事長 柳川瀬 義輝



「地域
の情報
を
地域の
みな
さん
に
伝え
よう
という
主旨で発

行を始め、今回で一〇〇号に達しました。月に1回の発行といふことなので、二週性という点では欠けることがあるとしても、地域のあらゆる情報(子ども達の学校での様子、老壮会など各種団体の活動内容、体育祭・文化祭など地域での催し等々)をみなさんにお届けできることはすばらしい紙面であると思います。これまで一〇〇号に渡って原稿をお寄せ頂いた多くのみなさん、その原稿を紙面にレイアウトしたり、各種行事の取材に取組んで頂いた、地域づくりセンター担当者の方の努力に敬意と感謝を申し上げます。その努力の積み重ねが

一〇〇号の発行に繋がったと思うし、今後は二〇〇号を目指してさらに継続して頂くことが、地域の活性化へと繋がっていくものだと考えます。何よりも、この新聞が届くのを楽しみにしている地域の皆さんが沢山のらつしやることです。楽しくて、明るくて、心温まる紙面を目指して今後も頑張ってください。

新聞一〇〇号おめでとうございます

丹波市上久下小学校 校長 平田 恭輔



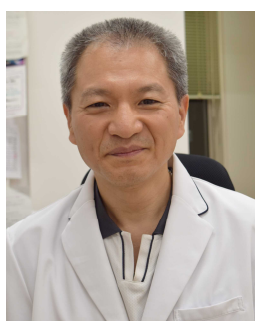
平成29年4月に着任して以来、いつも上久下地域の皆さんの地元の元を愛する気持ちの高さに感心させていた

だいております。さて、上久下小学校には8月1日現在71名の児童が通っています。1学期の終わりに全校児童を対象に簡単なアンケートを取ったところ、上久下地区が好きと答えた児童97%、将来に夢があると答えた児童94%、丹波竜や上久下地区のことを知って欲しい児童89%といった数字が出ていました。これは他の地区の児童と比較しても高い数字であると思います。それだけの上久下地域に誇りを持っているのだと思います。普段からゲストティーチャーや講師として地域の自然や環境、丹波竜、伝統文化、ふれあい活動、地域行事などでサポートをいただいている成果だと思えます。また、このような取り組みの成果は、丹波市でも先進モデルとし

て関心も高くなっているところです。どうかこれからも上久下小学校を支えていただき、子どもたちがいつまでも愛する地域となつて欲しいと願っております。よろしくお願いいたします。

一〇〇号に寄せて

上久下の森診療所 院長 安井 不二男



一〇〇号
おめでとう
ございます。
私と診療
所を御紹
介頂いた五
〇号から

5年間、共に歩めたことに深く感謝せずにはおれません。五〇号では「上久下地区の豊かな自然環境が大きな治癒力を持っているはず」とこの地での開業理由を述べさせて頂きました。言うまでもなく我々生物は、大自然から生まれて38億年、この間我々の先祖は5度の生物大量絶滅の危機を乗り越え、その経験と力を遺伝子に受け継いだ我々は、皆はかり知れない程の潜在能力を持っているのですが、自然から離れすぎて気が付かないでいます。上久下には豊かな大自然の恵みがあり、シンボルの恐竜は、38億年間遺伝子に蓄積された智慧と力を出させてくれる呼び水にもなっている大変恵まれた地域であります。一〇〇号に寄せて、恐竜の里上久下で過ごせる幸せを慶び、これからも本紙、上久下の皆様と共に向上していけるよう祈ります。

野外納涼コンサート盛大に開催



上久下地域自治協議会は県の補助金を充当して、8月26日の夕方から上滝発電所記念館横の丹波電化石発掘現場展望広場に於いて、野外納涼コンサートを開催しました。パノニックボランテ

イアグループによるギター演奏と歌でオープニング。竹昌会の津軽三味線と波娑羅の丹波竜太鼓演奏、カパーフラオカイルマレイア・ヒキのフラダンスと続いて、締めとしてギターをバックにカラオケ大会になってお開きとなりました。当日は地域内外から約一五〇人が集まり、生ビールなどを飲みながら演奏やフラダンスを楽しんでいました。参加者からは「素晴らしい出演者ばかりで大変満足した。来年も是非開催して欲しい」との好評価をいただき、出演した人達からも「恐竜の発掘現場の所で、川の流れる音をバックに演奏できて感動した」と、お礼の言葉をもらいました。主催者側は「天候に

恵まれて、沢山の人に来て貰えて良かった。丹波竜太鼓の法被完成がギリギリで焦ったが、無事に法被のお披露目ができてホッとしている」とコメントしていました。



刃物研ぎ会のお知らせ



日時：10月4日(水)午前9時から
会場：上久下地域づくりセンター
『刃物には「名前」を記入して下さい』

上久下地区消費者協会

恐竜の里新聞編集部より

前任の村上茂さんから引き続いて第64号から当新聞の編集を実施してきました。気が付けば一〇〇号という節目になったというのが率直な感想です。地域の皆さんにとって関心の高い内容を、できるだけ早く分かり易い文章で発信することを第一に作製してきましたつもりです。多くの方々に精読していただきたいの思いと共に、各自自治会の行事等の記事を、積極的に事務局までお持ち下さいますようお願いいたします。一〇一号からはみんなで作る上久下地域新聞に変身していくことに、ぜひご協力をお願い致します。

(常岡芳朗村上俊明・松原義明)

記事訂正とお詫び

99号に掲載しました小松芳暢氏の投稿文中、「送料負担無しで販売した所」とあるのは「送料負担無し、無料販売した所」の間違いでした。当方の入力ミスであり、小松様にはご迷惑をお掛けいたしましたことお詫び致します。

10月の予定

- ◆ 10月13日(金) 恐竜の里づくり部会
午後7時30分から
- ◆ 10月15日(日) ふれあい映画会
午後7時30分から
- ◆ 10月18日(水) 自治会長会
午後7時30分から
- ◆ 10月10日、24日(毎火曜日) 恐竜時計
台の力フェス 午前10時から売切れまで

